

令和元年度第2回東北大学医学物理士スキルアップ研修会

日時：2月7日(金) 17:30～19:00

場所：東北大学星陵キャンパス医学部第1セミナー室(教育研究基盤支援棟2階)

主催：東北大学大学院医学系研究科医学物理士養成コース

東北次世代がんプロ養成プラン

臨床現場から見た

陽子線治療の技術的側面の現状と最新研究

陽子線治療における若手の医学物理士としての多くの経験を有し、スポットスキニングを用いた陽子線治療の技術研究、呼吸同期陽子線治療のQA、陽子線治療の患者個別QAについて臨床・研究ともに積極的に行っており、その経験を基に陽子線治療の現状についてお話して頂く予定です。

今年の physics world でも研究が紹介されております。

<https://physicsworld.com/a/triple-gaussian-model-improves-proton-therapy-plans/>

Learning point

1. 陽子線治療の技術的側面の現状を理解する。
2. 今後臨床利用が予想される最新技術について理解する。
3. 陽子線治療を理解することで、Linac を用いた放射線治療の限界や問題点を整理する。

Key papers

Yasui K, et al: A patient-specific aperture system with an energy absorber for spot scanning proton beams: Verification for clinical application. Med Phys. 2015 Dec;42(12):6999-7010.

Yasui K, et al: Dosimetric verification of IMPT using a commercial heterogeneous phantom. J Appl Clin Med Phys. 2019 Feb;20(2):114-120.

1. 臨床現場から見た陽子線治療の技術的側面の現状と最新研究 (17:30 - 18:30)

藤田医科大学医療科学部放射線学科

安井 啓祐先生

2. 質疑応答 (30分)

大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねていません。

参加申し込み

参加を希望される方は、<https://forms.gle/7jCeFGYr6wWs8fLw5>で参加登録を行ってください（当日参加受付もできますが、人数把握のため事前参加登録にご協力頂ければ幸いです）。

問い合わせ

東北大学放射線治療科

助教 角谷倫之 (kadoya.n@rad.med.tohoku.ac.jp)